



認証番号 26

有限会社 生目緑地建設

■所在地／宮崎市大字浮田1373番地
■業種／建設業
■代表者／代表取締役 松浦 龍次郎

三方良しの精神を大事に、働きやすい職場「県内業界No.1」へ!

ノー残業デー達成率 100% | 月平均の残業時間 7時間

ノー残業デーに加え、バースデー特別休暇を新たに設け、休暇を取得しやすい職場環境づくりに取り組んでいる。また人材の確保・育成対策にも力を入れている。



Q 取り組むきっかけは？

当社は公共事業の造園工事や庭園・植栽管理、復旧工事等をメインに手掛け、「地域の守り手」として社会に貢献してきました。しかし就業者数は年々減少傾向にあり、労働者不足は大きな課題となっています。造園業、建設業の将来を見据えてこの業界・会社を高い「給料」、多い「休日」、「希望」がもてるという新3Kに変え、魅力ある職場にしていかなければならないと感じ、約6年前から働き方改革に着手しました。

Q 取組の内容は？

人材の確保・育成対策として、入社1～5年未満の社員を対象に将来の目標や自分の意見、思いを伝え合う「未来会議」の開催や外部研修会への参加等を積極的に行っています。また、発注者が公表する優良工事成績を出した人を表彰する制度を新たに取入れています。

「仕事と生活の両立応援宣言」及び「健康宣言事業所」「健康宣言優良事業所」「健康長寿推進企業」に登録し、社員にも制度を周知しました。1ヵ月



間健康で所定労働時間を勤務した社員には皆勤手当を支給しています。

家族との時間を大切にしてもらうために、ノー残業デーに加え、バースデー特別休暇を新たに設け、年次有給休暇と併せて取得を推進しています。また、GW・お盆・年末年始は大型連休を設定するなど、働きやすい職場「県内業界No.1」を目指して取組んでいます。

Q 取組の成果は？

社員が増え、求人の応募者数が以前より増加しました。社員に知人を紹介してもらい、リファラル採用も増えています。社内からは「働きやすい職場だ」という声も上がるようになり、離職者が減りました。

年間120日以上に休日を増やしましたが、営業利益対比等は増益傾向となり結果的に生産性の向上や作業の「効率化」に繋がっています。また、年次有給休暇取得率は年々向上しています。

Q 今後の取組について

さらに働きやすい職場になるように、制度の見直しを随時行っていく予定です。ワーク・ライフ・バランスやQOL(クオリティ・オブ・ライフ)の向上ができる仕組みをより充実させ、福利厚生充実度でも「県内業界No.1」を目指します。

VOICE

【従業員の声】

短時間勤務制度を利用しています。子供の急な体調不良や学校行事の時などは、半日や時間単位でも年次有給休暇が取れるので、子育てと両立して働ける制度に本当に感謝しています。(40代・女性)

週休2日制で残業も少ないので、家族との時間がしっかり取れて幸せな時間を過ごせています。(40代・男性)

資格支援制度も充実し、働きながら資格取得を目指せます。人事評価制度の取組もあり、一人一人がしっかり評価される環境です。(20代・男性)

【代表者の声】 代表取締役 松浦 龍次郎

「事業を通じ社会に貢献する」

～世界を視野に、地域に根ざした企業を目指す～

三方良しの仕事をする。常に相手の立場に立って考え、常にWinWinでなければならないと考えます。それは会社と社員さん間も同じで、社員さんそれぞれの人生の豊かさや幸せに寄与できる会社でなければならないと考えております。まだまだ理想論も多く、可能な限り具現化に取り組んでいるところで、自社がどの程度取り組んでいるか不明で不安もあったため、「ひなたの極」認証は自信と今後の新たな取り組みへの推進に繋がりました。今後とも、社員さんにも会社にも、売手にも買手にも世間にも良い仕事をしていけるよう、行動に移して参ります。

